

受験番号			
------	--	--	--

令和4年度 鹿児島県職員採用試験（大学卒業程度）
第2次試験

専門試験

〔解答時間 2時間〕

試験区分	農業土木
------	------

※ 全問解答すること。

- 次の用語について説明しなさい。
 - 水セメント比
 - 標準貫入試験
 - 農地の集積・集約化
 - 換地制度
- 令和3年3月に閣議決定された、国の新たな「土地改良長期計画」では、政策課題の1つとして「生産基盤の強化による農業の成長産業化」に取り組むこととされており、その具体的方策の1つとして「水田の汎用化」を推進することとしている。そこで、「水田の汎用化」とは、どのようなものか、その目的と整備手法、効果について簡潔に述べなさい。
- ダム、頭首工、農業用排水路などの農業水利施設の老朽化が進行しており、その対策が全国的な課題となっている。そこで、農業水利施設の機能を適切かつ効率的に発揮させ、長寿命化を図るための取組手法を挙げ、その概要と具体的な取組手順について簡潔に述べなさい。
- 本県は、シラスなど特殊土壌に広く覆われており、農地では水食被害への対応が課題となっている。水食は一般的に形態と程度によって、面状侵食、リル侵食、ガリ侵食の3つに大別されるが、それぞれどのような現象か簡潔に説明しなさい。また、土木工事面からの農地の水食防止対策について簡潔に述べなさい。
- 農業従事者の減少、高齢化が進行する中、本県においては、農業を持続的に発展させるため、今後どのように農業農村整備を進めていくことが望ましいか、あなたの考えを述べなさい。